

2023年7月7日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 イ ネ サ ス
株式会社 も み じ 銀 行

株式会社イネサスによる広島女学院大学での講義実施について

山口フィナンシャルグループ(代表取締役社長CEO 椋梨 敬介)の子会社であるイネサス(代表取締役 尾野 達郎)ともみじ銀行(頭取 小田 宏史)は、広島女学院大学(学長 三谷 高康)において、産学連携による人材交流・人材育成及び地域活性化を目的として、新規ビジネスの企画に関する講義を実施しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 背景

もみじ銀行と広島女学院大学は、相互に連携し地域経済の発展へ寄与することを目的として、2023年2月に「包括連携協力に関する協定書」を締結いたしました。今回の講義は、もみじ銀行が連携協力の一環として、地域で福利厚生代行サービスを行うイネサスを紹介したことにより実現しました。

2. 目的

(1) 産学連携による人材交流・人材育成

産学連携の一環として大学と地元金融グループ企業が講義を行うことで、学生がビジネス目線で課題を捉える機会の提供と論理的思考力、企画立案力の向上に寄与する。

(2) 地域活性化

イネサスが提供する地元企業と連携するサービスを学生に実際に利用いただくことで、地元の企業を知り、接する機会を創出する。

3. 内容

(1) 講義名

「広島女学院大学×株式会社イネサス あなたもイネサス社員になって新企画を考えてみよう！」

(2) 実施日時

2023年6月1日、8日、15日（各木曜日1コマ90分×3回）

(3) 対象

人間生活学部生活デザイン学科「ビジネスデザイン」（吉田順子准教授）授業の受講生 21名
(2・3年生)

(4) 講義内容

第1回：イネサスのサービス事例を基に新規企画に必要なフレームワーク等の学習

第2回：新規企画のグループセッション

第3回：グループごとに新規企画のプレゼンテーション



参加学生は、実際にイネサスのサービスを利用して見た上で、サービス改善点等話し合い、新たな価値提供に向けた実践的な企画立案を体験しました。イネサスは、今後学生のアイデアをヒントに、サービスを改善していきます。

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」「⑧人材育成・研修機会の創出」の実現に資する取り組みです。

<p>地域社会・経済活性化への取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none">①人口減少・少子高齢化への対応②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート③地域コミュニティとの連携強化④商品・サービスの安全性と品質向上	<p>環境保全への取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none">⑤省資源・省/創エネルギーへの対応⑥大気汚染・気候変動への対応⑦環境に配慮した商品・サービス開発
<p>役職員全員の働きがいへの取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none">⑧人材育成・研修機会の創出⑨安心・安全な労働環境作り⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	<p>強固な経営基盤づくりへの取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none">⑪ガバナンス体制・内部統制の強化⑫経営の透明性向上と説明責任

【本件に関するお問合せ先】

イネサス 藤原 TEL：082-258-7413
もみじ銀行 営業統括部 河野 TEL：070-1230-6862